

エア用減圧弁 MSRシリーズ

このたびは、エア用減圧弁（MSRシリーズ）をご採用くださいまして、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

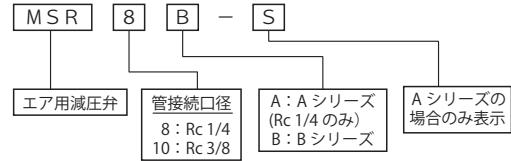
●安全に使うための表示

使用、保守、点検の前に必ずこの取扱説明書を読み、次の意味をよくご理解の上、使用してください。

表示 表示の意味

- | | |
|-----------|--|
| 危険 | 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性が極めて高いことを示します。 |
| 警告 | 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性があることを示します。 |
| 注意 | 取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負うか、健康を害するか又は、物的損害が生じる可能性があることを示します。 |

●型式



●仕様

MSR	
呼称	8A-S 8B 10B
使用流体	空気
使用圧力範囲 (MPa)	0.05 ~ 1.0
設定圧力範囲 (MPa)	0.05 ~ 0.85
耐圧力 (MPa)	1.5
使用温度範囲 (°C)	5 ~ 60
管接続口径	Rc 1/4 Rc 3/8
付属品	圧力計1個 ブラケット1個
製品質量 (g)	250 400

●使用上の注意事項

警告

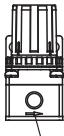
- 使用圧力は、使用圧力範囲を守って使用してください。
- 使用温度は、5 ~ 60 °Cの範囲を守ってください。
- 取扱場所は、直射日光や有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。
- 保守・点検する時は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。
- 2次側圧力の設定範囲は、1次側の85%以下で行ってください。

●取付

注意

- 取付姿勢に制限はありません。圧力計がよく見える姿勢としてください。
- 取付方向は、ボディの矢印の方向に空気が流れるようにしてください。
- ハンドル操作及び、保守点検のため周囲に余裕空間を設けてください。

• 8A-S



• 8B・10B



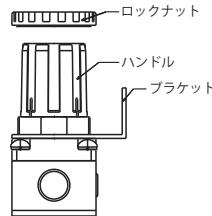
●配管

注意

- 配管継手などは、配管する前にフラッシングをしてから使用してください。
- 配管時には、ねじ部にシールテープ、もしくはシール材を塗ってください。
- 配管・継手をねじ込む場合は、切片やシール材が内部に混入しないようにしてください。また、締付トルクは、下記の表を参照してください。
- 上流側にエアフィルタを設け、ゴミやドレンの混入を防止してください。

配管サイズ	締め付けトルク (N・m)
Rc 1/4	12 ~ 14
Rc 3/8	22 ~ 24

●プラケット取付



●圧力計取付

注意

- 8A-S
圧力計を取り付ける側の六角穴付プラグを外し、圧力計のねじ部にシールテープもしくは、シール材を塗布しねじ込んでください。
- 8B
圧力計の位置は、圧力計取付ビスを緩め、反対側のゲージプレートと交換することができます。

●圧力調整

注意

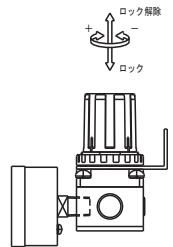
- 圧力設定
ハンドル位置をロック状態からロック解除に戻してから、行ってください。
(ロック解除:ハンドルを引き上げる)

- 二次側圧力を上げる

ロック解除したハンドルを、右回転（+方向）し、設定圧力近くまで回し、流量が落ちingしてから微調整を行ってください。設定圧力になれば、ハンドル位置をロック状態にしてください。
(ロック状態:ハンドルを押し下げる)

- 二次側圧力を下げる

ロック解除したハンドルを、左回転（-方向）すれば圧力が下がります。圧力計を見ながら設定したい圧力付近までハンドルを左回転し、一旦、設定したい圧力より下げてから右回転して微調整してください。設定圧力になればハンドル位置をロック状態にしてください。



●保守点検

注意

- 保守点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。
- 定期的に圧力調整機能が働くことを確認してください。
- 圧力計の指示圧力を確認してください。

●お願い

この取扱説明書をお読みになった後は、手近なところに保管してください。

注) この取扱説明書の内容及び仕様は、予告なしに変更することがあります。
ご了承ください。



株式会社ミスミ 〒102-8583 東京都千代田区九段南1-6-5
九段会館テラス
M モーション事業部 <http://jp.misumi-ec.com/mech/>